### 2022年度学校推薦型選抜(11月17日実施)

## 国 語 問 題

(〈国 1〉ページ~〈国10〉ページ)

## I

## 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

なるのでしょうか。これは、すこし考えておく必要がある問題です。 石は食品(生活手段)とならず、 事物はその有用性によって「使用価値」となるとマルクスは言います。この有用性は一方では「商品体」の属性に制約されています。 紙ならハンマー(これはいわゆる生産手段でもあります)になりません。それでは、 事物はいつ商品と

となって、咀嚼され、飲みこまれることで有用性そのものが消失します。ハンマーならば されたときにはもはや商品ではないことになります。((1)) あるという現在はほんとうはどこにも存在せず、 のです。食卓にならんだパンや道具箱に入れられたハンマーは、 う場合そのハンマーはもう商品ではなく、じぶんの大工道具のひとつです。 売るためにあるのであって、食用とする(享受する)ために置いてあるのではありません。パンの有用性は口にされることで現実のもの 店先にならんでいる品物は、 釘を打ちつけるとき、その使用価値がそのつど発見されると語るべきかもしれません。 じつはいまだ商品ではありません。その有用性はなお実現されていないからです。パン屋にとってパ 商品とふつう呼ばれているものは未来の可能性にあって商品であり、その可能性が実現 かつて商品であったものにほかなりません。そう考えるならば、 ――店頭にある品物は、やがて商品になる可能性をもったも (ハイデガーが好んだ例でもあります)、 **あ** |私が荒物屋で買ったハンマーを振る 商品で

の有用性をもった、 まれて静止するなら運動は終了します。 然学』)、運動しているものにとって、可能性でありつづけることだけが、その現実的なありかたです。目標に到達し、 いつでも可能性においてあるほかはないものとは、運動しているもののことでしょう。アリストテレスがそう定義していたように しかしただのもの、正確にいえば食料品だったり、道具となったりします。(②) 商品はそれが売れて、じっさいに使用され、もしくは消費される終点にたどりつけば、 あるいは運動

糧と引きかえに靴を与える者も、やはり靴を靴として用いている。とはいえそれは靴に固有の使用法ではない」。このアリストテレスの例 つは、ともに事物にそくしたものでありながら、その一方は事物に固有の有用性であるけれども、 アリストテレスは 『政治学』のなかでこんなことを書いています。所有されている事物にはどれも、 ▲ としての有用性がある。両者のどちらにしても靴の有用性である。 靴を欲する者に対して、貨幣あるいは食 他方はそうではない。「たとえば靴には ふたつの有用性がある。

示をしばらく手がかりとしてみましょう。

|パンと交換することが「靴に固有の使用法ではない」のは、靴はもともと履くために作られたものであり、

食糧や貨幣と交換

なければならない」わけです。かくて商品はその にエンゲルスが補足もしているように、さらに「商品となるために生産物は、それが使用価値として役だつ他者へと交換によって移され の素材的なにない手となる。 たんに使用価値を生産するだけではなく、他者に対する使用価値を、すなわち社会的使用価値を生産しなければならないのだ」。この一文 けではなく、同時に商品となります。正確にいえば、商品となる運動を開始するはこびとなるでしょう。「商品を生産するためにその者は 者にとっての使用価値ではありません。それは まり使用価値ではなく交換価値だけを、 の者にとって使用価値をもちません。制作される靴にはなにか、たとえばパンと交換されるというはたらきだけが期待されています。 のに適した物品でないなら、パンと取りかえることもできません。(③) するために制作されたわけではないからです。ここにはふたつのことがらが絡まっています。第一にそもそも靴がきちんとした靴、 もう一点はこうなります。ひとが履くためではなく、食べ物と交換するために靴をつくっているとします。 う |一定の使用価値をそなえていないならば、交換価値のにない手となることすらできません。ただその使用価値は、 マルクスが考察しようとする社会形態とは、 靴はそのつくり手に対して有しているにすぎない。その場合でももちろん靴はちゃんとした靴で 「他者に対する使用価値」でなければならない。――このとき靴はたんに生産物であるだ ■ な使用価値そのままに、ただし他者にとっての使用価値であることで交換価 そのような意味での商品交換が全面化した社会のありかたを前 そのばあ 61 靴はそもそもそ 生産

の商品量は、 クォーターの小麦ならば、 のようにです。むしろ例がちょっと人工的に見えてしまうでしょうか。ここではいったん、マルクスに戻ったほうがいいかもしれません。 交換価値とは、 ある商品の交換価値は、 それぞれにことなっている。 とりあえず「ある一種類の使用価値が他の種類の使用価値と交換される それは他のさまざまな商品、 さしあたり他の商品との交換比率として、 だから小麦は複数の交換価値を有しているのであり、 たとえば靴墨や絹や金等と交換される。そのばあい交換される比率、 量的なかたちであらわれます。たとえば「一足の靴 **C** | 」としてあらわれる価値のことです。 | 唯一の交換価値をそなえているのではな =一〇斤のパン」 つまり相手

提としています。

<u>4</u>

いことになります。しかし、とマルクスは付けくわえて、こう説いてゆきます。

にはしかし、 るのは、第一には、 z量の金等は、 しかし、x量の靴墨もy量の絹もz量の金そのほかも、一クォーターの小麦の交換価値なのであるから、x量の靴墨やy量の絹や 交換価値は総じてたんなる表現様式、 たがいに置きかえることのできる、または相互にひとしい大きさの交換価値でなければならない。かくて 同一の商品の妥当な交換価値であるならば、それはひとつのおなじものを表現しているということである。 交換価値とは区別可能な或る内実の「現象形態」でしかありえないということな D す

のである。

ものとは、 は 靴墨も絹も金も、すべて同一量(一クォーター)の小麦とそれぞれにことなった量(x、y、z)で交換され、 「妥当な」ものである、とします。その場合、そのつどの交換価値が「表現する」のは、おなじものでなければならない。 一定量の小麦が有する価値そのものであり、一クォーターの小麦がしめすそのときどきの交換価値は、すべてこのおなじもの え おのおのの比率 その同一の

問 1 すなわち価値の「現象形態 Erscheinungsform」にほかならないことになるわけです。((5)) (1 あ 空欄 1 1 (1) なぜなら つまり たしかに あ ( え (2) 2 2 一に入れるのに最も適当なものを、それぞれ次の中から一つ選び、番号をマークしなさい。 じつは ただし だが (3) 3 (3) まして すなわち たとえば 出典 熊野純彦『マルクス 資本論の哲学』 4 (4) (4) しかし ところで むしろ なお、 問題作成上、一部省略してある。)

う え

(1)

あるいは

2

それゆえ

(3)

ようするに

(4)

しかも

Δ	_
1	空欄
生活用品	Α
用品	(
	D
2	になる
移動手段	に入れるのに最も適当なものを、
③ 貨幣	当なもの
幣	•
<ul><li>④ 交換物</li></ul>	それぞれ次の中から一つ選び、
	番号をマークしなさい。
オ	

- 問っ
- С В D 本文中、 1 (1)(1)俯瞰 全面的 物質的現実 次の一文が省略されている。(①)~(⑤)のどこに入れるのが最も適当か、 2 2 (2) 完成 具体的 量的関係 (3) (3) (3) 帰結 主観的 数値目標 4 (4) (4) 形成 社会形態 人間的 番号をマークしなさい。

ク

ケ

丰 カ

問 3

マルクスのことばを使うなら、そのいみで靴の有用性、

その使用価値が交換価値のにない手となるわけです。

- 問 4 商品の 「現実的なありかた」についての説明として、最も適当なものを、 次の中から一つ選び、 番号をマークしなさい。
- (3) (2) (1) 今後、 生産現場において素材が商品へと姿を変え、 過去において市場に登場し、 実際に使用され消費される可能性を内包する、 交換の対象となったものの、すでにその役割を終えていること。 市場で交換されること。 運動体であること。

(4)

商品となる可能性を内包しつつも、

いまだ市場においてその価値を認識されていないこと。

コ

(1)

- 交換価値は、 ある事物の使用価値と他の事物の使用価値を一体的に捉えることで形成される。
- (2) 事物には、それ自体が持つ有用性としての価値と市場において交換される価値の二つがある。
- (3) 小麦は靴墨や絹、 金などさまざまな事物と市場で交換されるが、交換比率はおなじである。
- (5) 店頭に並んでいる品物を商品と呼ぶことはできず、 他者によって購入され、その有用性が実現されることで商品は形成される。

すなわち社会的使用価値が内包されている事物が商品となりうる。

交換価値とは市場において発見される現象形態のことであり、この形態においては使用価値は姿を消してしまっている。

(6)

(4)

生産者以外の誰かにとっての使用価値、

	Π	
次		

# の1~5の説明に当てはまらないものを、それぞれの選択肢の中から一つ選び、番号をマークしなさい。

<ol> <li>横光利一</li> </ol>	1 私小説的リアリズ
② 川端康成	私小説的リアリズムとは異なる新しい文学の構築を目指し
<ul><li>③ 安部公房</li></ul>	の構築を目指した新感覚派の作品
<ul><li>④ 中河与一</li></ul>	いの作家。
	ス

2 第一次戦後派 (野間宏、武田泰淳ら)、第二次戦後派 (三島由紀夫、大岡昇平ら) に続いて登場し、「第三の新人」と呼ばれた作家。

セ

(1) 貧しい家族の生活を支えながら短期間で集中的に作品を発表したのち早世した樋口一葉の作品。 遠藤周作 2 安岡章太郎 3 吉行淳之介 4 大江健三郎

3

『にごりえ』

4

乃木希典の殉死を機に、歴史に題材をとるようになった森鷗外の歴史小説。 ② 『たけくらべ』 3 『藪の鴬』 4 『十三夜』

1 『高瀬舟』 2 [阿部一族] 3 『山椒大夫』 4

雁

5

与謝野鉄幹が主宰した雑誌

『明星』に参加した歌人。

石川啄木

2

吉井勇

3

釈迢空

4 北原白秋

チ

タ

- 1	
先生の教えを	_
ッ	
とするのは感心しない。	

1 定見のない人は多数派に 切磋琢磨

2

付和雷同

2

疑心暗鬼

3

喜怒哀楽

4

捲土重来

テ

しがちだ。

2 一意専心

3

虚心坦懐

4 金科玉条

3 彼の言うことは独善的で ١ がひどすぎる。

(1) 大同小異

4

あなたに再会できるのを

ナ

の思いで待っている。

1

一寸光陰

2

一朝一夕

3

一陽来復

4

一日千秋

2 二律背反

> 3 岡目八目

 $\bigcirc$ 我田引水

組織では |が迅速に行われることが大切だ。

5

2 巧言令色

(1)

日進月歩

3 上意下達

4 談論風発



## 次の1~5の傍線部と同じ漢字を含むものを、それぞれの選択肢の中から一つ選び、番号をマークしなさい。

次の選挙へのフセキを着々と打つ。

1

- ・ 傾きかけた会社の再建にフシンする。
- ② 相互フジョの精神は大切ではある。
- ④ 悪意に満ちた噂がルフしている。
- ⑤ 彼の話は事実と完全にフゴウする。
- ① 重ね重ねの不手際をシンシャする。 監督のシンボウエンリョには驚かされる。

2

- ② もうしばらくのシンボウだと思うから我慢できる。
- ③ コンシンの力を振りしぼって抗議した。
- ④ 別荘をフシン中だ。
- ⑤ 容疑者の証言にはフシンな点が多い。

ネ

ヌ

- 政府の強引な政策は世論からのシダンを受けた。
   この政策は地域の活性化にシすると期待されている。
- ② アンケート調査をジッシする。
- ③ 土地にトウシする。
- ④ 採算をドガイシして事業に取り組む。
- ⑤ 今頃彼はさぞセッシャクワンしていることだろう。
- ① 海外移籍を目指す選手のキョシュウが気になる。手を広げすぎてシュウシュウがつかなくなった。

4

- ② 意見をシュウヤクする。
- ・ 全員無事との連絡を受けてシュウビを開く。
- ④ シュウトク物を派出所に届けた。
- ⑤ 校舎のホシュウ工事が始まった。
- ① コダイ広告は法律で規制されている。 権力をコジするような振る舞いをする。

5

③ ショウコがなければ裁判で勝ち目はない。

テンコをとって全員いるかどうか確認する。

2

- ⑤ あの作家は才能がコカツしてしまったのだろうか。④ 職場からのカイコ通告にショックを受けた。

٤

1

1